



市長との約束 2021

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

産業経済部長

茂和泉 浩昭

約束内容	新型コロナウイルス感染症による地域経済対策の推進
達成目標	新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にあり、地域経済に深刻な影響を与えていることから、当分の間、ウィズコロナは継続しなければならないものと推察されるものの、アフターコロナを見越した発展性のある的確な経済対策を実行します。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆☆
達成状況	オミクロン株による第6波は未だ収束せず出口の見えない状況にある中、地域経済の回復も見通しが立っていない。加えて、ウクライナ情勢等世界経済の不安定化により、以前にも増して天然ガスや原油の高騰、原材料や資材の不足等が顕在化している。今後予測されているインフレなど先行きの見えない不安要素ばかりが際立つ一年となった。
今後の課題解決策	ウィズコロナは当分の間続くことを念頭に置きながら地域経済の活性化につながる施策を展開する必要がある。エネルギー対策等は国策にゆだねざるを得ないものの、企業や商工・観光・農業団体と連携を密にしながら適宜対応することが肝要である。

約束内容	持続可能な農林畜産業の振興
達成目標	未だに農林畜産物の価格が不安定傾向にあり、新型コロナウイルス感染症が深く影を落としていることから、高付加価値の農林畜産品の生産へ向けた取り組みと人材確保対策を強化するとともに、低炭素化やDXなど新たな視点を取り入れ、次代を見据えた持続可能な農林畜産業振興を図ります。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★★☆☆
達成状況	米価の下落は本市農業に大きな衝撃を与えた。ほかの農林畜産物もコロナの影響を払拭するに至っていない。
今後の課題解決策	このような中であって、第2次産業振興計画後期計画において、みどりの食料システム戦略に呼応した目指すべき農林畜産業を明示できたものと思う。今後の施策展開に期待したい。

約束内容	商工業振興の推進
達成目標	長引く新型コロナウイルス感染症は、巣ごもり需要やリモートワークの進展等により、好不況の分かれ目に立つ企業や業種が際立っていることから、ウィズコロナを乗り切り、アフターコロナを見越した施策を展開し、活力に満ちた商工業の振興を図ります。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★☆☆
達成状況	経済対策として、国・県の事業推進と本市の独自事業を適宜実行したと考えているが地域経済の復活には至らなかった。
今後の課題解決策	今後、危うい世界情勢に日本経済は翻弄されることが予想されることから、揺るぎない経済地盤を構築していくことが求められる。早期の産業推進機構の設立に期待している。

約束内容	観光振興の推進
達成目標	新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、観光に関わる業者は疲弊し、焦燥感と閉塞感に苛まれていることから、顧客ニーズを的確に捉え、アフターコロナを見据えながら、ウィズコロナ期間の観光業のあり方を関係団体を交え構築します。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★☆☆
達成状況	観光物産事業の復活は、何よりコロナの収束が一番の特効薬となるものであるが、低迷していたこの間、顧客ニーズに対応した魅力ある観光施設の整備などを進めてきた。
今後の課題解決策	国・県や本市の支援策が花開き実を結ぶ日が近々に訪れることを期待している。

約束内容	世界農業遺産施策と産業振興計画の推進
達成目標	時代の潮流に的確に即した産業振興計画後期計画の策定、また、日本初となる農泊の全国大会を成功裏に実施できるよう努めます。世界農業遺産を有する本市は、SDGsの旗手となって、アクションプラン最終年度として集大成となる取り組みを進めます。
達成度	S 達成目標を上回る（100%を超える） ★★★★★
達成状況	オンラインではあったが、記念すべき第一回全国農泊大会を成功裏に実施できた。また、産業振興計画後期計画も予定どおり策定が完了した。計画は時代の潮流を的確に捉え進むべき道を示したものであると自負している。SDGs未来都市に向けた取り組みも始まった。新アクションプランに基づき、さらなる世界農業遺産の事業展開に期待している。
今後の課題解決策	各種計画等に基づき着実に歩いていくことを期待している。